



新たな飛躍をめざして



謹んで新春の

御祝詞を申し上げます

本年もよろしくお願ひ

申し上げます

昭和六十一年元旦

市浦村役場

津軽七部清訪事務 組合市浦分署長	内科医師 佐藤哲也	内科医師 浅野明彦	市浦診療所 山正臣	十三出張所長 和貞三	実取育成長 沢下三	セクター所長 葛西安十郎	教育次長 松幸郎	経済課長 江谷博則	建設課長 竹海尚志	民生課長 鳴松隆三	企画財政課長 高上常一	総務課長 三柏谷秀衛	教育長 柏田義一郎	収入役 成田誠一	助役 工藤重	村長 三重貢
---------------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	-----------------	-------------	--------------	--------------	--------------	----------------	---------------	--------------	-------------	-----------	-----------

農業生産の 倍增施策を推進



市長
村 三重 貢

新年おめでとうございませう。希望にあふれる新春を迎えるに当たり、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年十一月一日、新上市浦村の三十周年を祝いました。その歴史的教訓の上に立つて新たな決意のもとに、活力と創造性に満ちあふれる村行政を進めていきたいと考えております。

特に今年は、昭和六十年代



昨年10月開催した「過疎の村の首長が活発に意見交換を

中軸に進め、木材工芸センター、農水産加工センターの完成を図ります。

さらに、福島城跡、山王坊遺跡、唐川城跡、大沼公園の整備を含めた、安東の里づくりを進め、村民の生産性向上と観光立村の位置づけを明確にするつもりであります。

基幹産業である農業については、冷害克服を第一に営農指導を行うと共に農業生産倍增施策推進のため、遊休地活用と畑作団地の整備、ハウス

栽培の普及など複合経営による農業の構造を定着させる考えであります。

肉用牛の振興対策については、畜産農家のテコ入れによる肥育部門の強化を図ります。

水産業については、アワビ増殖のための漁場造成事業を継続させると共に、サケ、マスよ化場の施設整備等、栽培漁業の充実を図ります。

十三湖のしじみ問題についても、具体的な対応策を講ずると共に、沿岸漁業は特に漁

業者の意欲にまつものがあるので、漁協と連携を密にしてより積極的に振興を促進する考えであります。

以上、新年度における主要な振興施策を述べましたが、村勢の伸展には、村民皆様のご協力と旺盛な活力が必須条件であります。

活力の根源は健康にあると思っております。どうか今年もお元気に過ごされますことをお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



市浦村誕生三十周年を祝い新たな飛躍を誓い合う。

さらに飛躍の年に

議長

青山 又一



村民の大きな期待の中で、誕生した市浦村は、新村建設の基本方針に基づき、着々と諸施策が推進され、大きな成果とありまして、三十周年を迎えたのであります。

三十年間を顧みれば、社会経済等各般にわたって変転著しく、行政需要もまた多様化して参りました。

その間、いろいろな施策の中で、基幹産業である農林漁業の振興や明るく住みよい文

化的な生活、心豊かな生きがい創造を高めるための福祉施設の充実など、着実にその成果を積み上げて参りました。

昨今においても、地方自治は懸念を多く抱え、しかも財政的には極めて厳しい環境におかれ、行政改革の推進という、大きな課題があげられております。

こうした中であつて村では、余剰労働力を背景にした企業誘致による雇用拡大と、十三湖に浮ぶふるさとを中心とした安東文化のふるさとづくりをテーマに、若者が定住する村づくりを目指して参ります。

今年、木材工芸センター並びに農水産加工センターが完成すると共に、アワビ漁場

等生産基盤が整備されるほか、中島開発については、水と緑と文化の散歩道として心のやすらぎを求め、津軽半島最大級の観光基地として期待されるなど、農工並進の村として大きく脚光を浴びているところでありませう。

私共、村政に関与する者といたしまして、地方自治の発展と地域住民にかかわる諸問題につきましましては、皆様のご期待に添うよう積極的に対応し、今後よい地域社会建設のため、引き続き努力を重ねて参る所存であります。

どうか、村政に対する皆様により一層のご理解と協力をお願いして新年のごあいさつといたします。

チャレンジ

成人
おめでとう

社会に生かせ はたちの力

新成人に贈ることば



略歴

昭和二年青森市生まれ、北浦道大卒、四十五年、工へ入つたの甲斐、藤原商店スキー部部長、第五十北浦道スキー大会の優勝、知られる(プロスキーヤーの第一人者)。(長男・雄太)

満二十歳と私は北海道の大
自然の中で、山とスキーに明
け暮れる日々でした。

クラーク博士の「ボーイ・
ビー・アンプシヤス(少年よ
大志を抱け)」の言葉を胸にた
ぎらせながら「これから、ど
んな人生を歩もうか?」

捨てなくてよかつた
大好きな自然とスキー

結局は大自然の魅力を断ち
切ることができなかったわけ
ですが、いま振り返ってみる
と、何よりも好きだった自然
とスキーを捨てなくてよかつ
たと思います。

(長男・雄太
と)も皆さんと
一緒に、 così

晴れて成人式を迎えますが、
父親としてこんな言葉を贈り
たいのです。

二十代は人生における。迷
いと選択の時代だ。
シラケたり、あるいはヘン
に覚めてみたりするのでもいい
だろうが、やっぱり胸の内に
夢を持って、燃えろほしい。

何に燃えるか? それは君自
身が迷いながら決めればい
いと……。

プロスキーヤーといえば、

混沌とした青春時代のまっ
ただ中で悩みました。やはり
自分が専攻した学問・動物生
理学を生かして、獣医の道を選
ぼうか、それとも自然を相
手にするスキーヤーとしての
道をとるか……。そんな思いが
交錯する毎日でした。

表面はカッコいい職業だと
思われがちですが、実際は常
に不安と危険の隣り合わせで
す。しかし、仮にもプロとい
われるからには、命をかけてロ
マンの花を咲かせなくてはな
りません。そのためには、用
意周到な準備が必要です。

プロスキーヤー 三浦
雄一郎

そして何よりもまして大事
なのは、自分を見失わないこ
とです。自己の精神をいつも
厳しき目で見てつめてみ
ることです。

自分の内面を見据える
厳しい目を持つとう

いまの若い世代は、わたし
たちの時代には考えられない
ほど、いろいろなことが、安
々とできる環境にあります。
例えば留学や海外旅行がそう

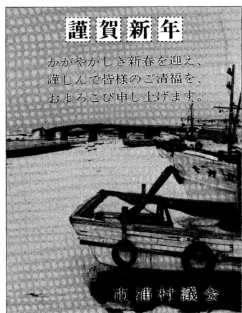
です。

その気になればすぐにも世
界へ飛び出して行けます。そ
きあえます。たいへん恵まれ
た時代に皆さんは生きていま
るわけですが、しかし、いろい
ろと聞いてみると、せっかく
のチャンスが無駄にしている
ように感じられてなりません。
ただ明るく、ほしやきつき
て、自分を見失い、とまどっ
てばかりいるような気がして
ならないのです。

国際化時代を迎え、これか
らの日本人は、真の国際人と
して、地球的な規模の連帯感
を全世界の人々
から求められる
ようになると思
います。

次代を担う皆さん一人ひとり
が、迷いと選択の過程で、
自己の内面を見据える厳しい
目をもつていただきたい。そ
してどんなときにもチャレン
ジ精神を忘れないで、国際化
時代にふさわしい日本人を
めざしてほしいと思います。
成人になられた皆さん、おめ
でとう。

村議会議員 青山 又一
村議会副議長 笹山七三郎
(教育民生常任委員)
村議会議員 福井 俊美
(総務常任委員長)
村議会議員 伊南 忠雄
(総務常任委員・西北五精
神薄弱児施設組合議員)
村議会議員 三和 久
(産業経済常任委員会副委
員長)
村議会議員 奈良 正勝
(教育民生常任委員)
村議会議員 浜田 春士
(総務常任委員会副委員長)
村議会議員 三上 敬司
(土木常任委員・津軽北部
老人福祉事務組合 武則
村議会議員 (産業経済常任委員)



謹賀新年

かがやかしき新春を迎え、
謹んで皆様のご清福を、
おまろこび申し上げます。

青森県津軽市

- 村議会議員 成田 長代
(土木常任委員会副委員長)
- 村議会議員 木村清左衛門
(土木常任委員)
- 村議会議員 村元 則美
(産業経済常任委員長・西
北五衛生処理組合議員)
- 村議会議員 三和 芳次
(教育民生常任委員会副委
員長・津軽北部長老人福祉
事務組合議員)
- 村議会議員 島津 典明
(土木常任委員・津軽北
部消防事務組合議員)
- 村議会議員 木村 義光
(産業経済常任委員・津軽
北部消防事務組合議員)
- 村議会議員 葛西政太郎
(教育民生常任委員)

サア、今年も頑張るぞ!!

今年も寅年、十二年に一度めぐりくる自分の年を迎え、寅年生まれのみなさんは、心をひきめ、思いを新たにしておられることでしょう。

ここでは、村内に住んでおられる寅年生まれを代表し、決意を述べていただきます。

寅年に

フアイト



村山 恭一さん (相内)

「我ら寅年」なんと素晴らしい、響きのいい言葉でしょう。

十二年目に一度、我ら寅年に与えられる賛辞かも知れない。過去のことは綺麗さっぱり忘れて新しい年にまい進したいと思えます。

本村はいま、新しい村おこし事業に着手していますが、その中でも特に、十三湖に浮ぶ中島の大パノラマの建設は大いに期待できるものであります。

歴史的背景をふまえた新しい安東文化の再現を願う一人であり、この計画に参画しているスタッフの懸命な努力に心を打たれるものがあります。特に最近、年齢を感じ、こ

れからはゲートボールの仲間入りかと思っておりますが「寅年」という言葉に残り火をかきたてられ、フアイトを燃やしています。私の職

は「出前二丁の寅」でありまして、今年も交通事故にあわない、起こさないことを心がけ、寅年にふさわしい年にしたいと思っております。

何事にも

積極的に



若山 さおりさん (十三)

わたしは、昭和四十九年生まれた寅年です。今年で十二才になります。今年も六年生

になるし、勉強はもちろんのこと、今まで以上に運動に力を入れたらと思っています。十三小学校でさかんなカヌー、カッターなどの海洋性スポーツでは、だれにも負けないよ

うに一生涯けんがんばり、立派だと言われる成績を残したいと思えます。また、部活動のバレーボールでは、県大会での一回戦突破が目標です。

とにかく精一杯がんばるつもりです。

家の事では、父や母の手伝いをしたいです。去年はあまり家の手伝いをしなかったので、今年自分から進んで手伝いたいと思っています。

それから、一番気をつけようのは健康のことです。わたしは流行の病気にかかりやすい方です。だから今年自分の体は自分で守って健康で明るい思いをするように努力したいと思えます。

夢、希望は

人間活力の源

今年も、私にとって三回目の寅年です。

生まれた年、小学校六年生、さらに十二年過ぎた今年。月日のたつのは早いもので、ついでこの間まで甲子園をめざし

てがむしやらに野球をしていた高校生活。そして就職、自分いどんな職種があっているか、悩んでいるうちに二十歳を迎えていました。



小寺 昭直さん (相内)

二十四歳になったいま、わずかながら社会の仕組みや人間関係が分かっかけ、やっとな人の仲間入りをしたような気がしています。

しかし、社会が見えてくれば、現実も見えてきます。現実はいままで持ち続けたかと思っています。

夢とか希望は、人間の活力の源だと、私は思っています。夢とか希望は、人間の活力の源だと、私は思っています。昨年は阪神タイガースの優勝、今年も寅年、そして私は二十四歳、人生で体力的にも最高の年です。仕事にスポーツに体当たってぶつかって、夢、希望をかなえたいと思

ます。

寅年生まれの

赤ちゃんを

新年、明けましておめでとございます。

今年も寅年、私もとうとう三回目の「年女」を迎えることになりました。

昨年、市浦村が誕生して三十周年を迎えましたが、私にとっても「結婚」という記念すべき年でありました。そして、保育所では未来を展望する子どもたちと楽しく過ごした充実の一年でありました。



三和 夏子さん (相内)

しかし、運動不足がたつてか、何度かぜをひいてしまい、自らの健康管理には深く反省させられる年でもありました。

その反省に立って今年、パドミントンやバレーボールなど、いろいろなスポーツにチャレンジして、地域のスポーツ活動に積極的に参加し、体力増進に努めたいと考えています。

そして、何よりも今年、わが家にも、寅年生まれの赤ちゃんを誕生させたいと思っています。

中学生に

なる私



笹山靖子さん
(県)

私は、一月生まれのとら年です。今年は、中学生になりました。あと三ヶ月足らずで小学生ともお別れです。小学校でがんばってお別れしたことを、中学校に入ってから少しずつ実行していきたいと思っています。そのために、思っている間の小学校生活を大事にしていきたいです。小学校でさかんにあたいたつや、担任の先生から教わった勉強、朝会でいろいろなことを教えてくれた校長先生や教頭先生の

話。臨小の先生方どうもありがとうございました。中学校へいこうと、教えてくれたことを忘れないようがんばっていきます。六年間の生活を大事にし、あじびり運動、視光運動、がんばり運動という三つの運動を毎日がんばり、習慣をつけていきたいです。このように私の新しい年への目標は、小学校でがんばれなかったことを一つ一つ確実に実行していける強い中学生になることです。

課題解決の

年に

寅は一夜にして千里を走るというが、私は五寅の寅、今年四月で満七十二歳になる。これまでに、千里どころではない、一万里も走り、歩いたような気がする。ずいぶん長い道のりのように思われるが、気がついたら、あつという間に走り去った感じがする。今年も元気に走り続けたいものである。

ど、どれか問題がらみのものばかりだが、希望をもってこれらに対処していかなければと考えている。そのためには組合内管理体制の確立が大切で、常に助言を得ながら、融和の精神で進めなければならぬと思っています。



藤原章二郎さん
(十)

五寅の寅、天から授かった生まれ年を大事に、健康に留意し、国家社会の一員として少しでも世のために役立つよう、努力していきたい。

ボランティア活動に参加する



葛西澄江さん
(県)

寅年との出会いには、今年で五回目です。四十代の後半を迎えているわけですが、家庭、職場等、社会的においても中心の立場で活躍されている人たちが

多い年代だと思えます。しかし、現代生活においては、子どもの進学、就職、嫁入り仕度など、経済的には最も大変な時期でもあり、恐ろしい成人病には特に気配りの必要な年代ではないでしょうか。

家族の健康管理には、私たちが主婦が、お互いに勉強しあい、健康で明るい家庭づくり心がけなければなりません。また、住みよい地域社会を築くため、地域のボランティアグループの仲間入りをして、少しでも、ボランティア活動に役立ちたいと考えています。

寅はかっこいい動物に象徴されるように、寅年にふさわしく行動力のある、かっこいい主婦になるため、がんばりたいと思います。

サア、

六年生だ

ぼくの家では、お母さんとぼくが寅年生まれます。そのためか、ぼくとお母さんの性格がよく似ていると言われます。今年には小学校の最高学年になるので、いろいろな面がもりもりしたいと思っています。勉強の方では、特に、算数

をがんばりたいと思っています。テストで悪い点数をとらないようにして、お父さん、お母さんにはめられるようになります。



藤本学さん
(十)

をがんばりたいと思っています。テストで悪い点数をとらないようにして、お父さん、お母さんにはめられるようになります。

わたしの年

六年生はほとんどの人が今年で、寅年の人は、クラス約二十三パーセントしかいません。わたしはその中の一人です。



山内麻起子さん
(相)

ある本にこういうことが書いていました。たとえば、寅

年生まれの人が寅年のときには、とても運が良くなって何をやってもうまくいこうです。寅年のときは運が良いとわかったので、なんでもおもいきりやろうと思ったのですが、人からたのまれたことは、いやらすにやっておいて、その他のこともすすんでやりたいです。

寅はとてもかっばつですばやいけど、あきらめの早い動物です。わたしもそういう性格があるけれど、自分の年齢ので、あきらめないでいっしょうけんめいやろうつもりです。

躍進の年に



山田清光さん
(県)

私が小学校に入学した頃は珍しくも、祖が出来た程度でした。それが今では、数人の同級生しか残っていません。今の小学校は、人数が少なく、淋しい気がします。

これから先、子供達の将来や家族のことを考えます。これからはいろいろな計画を立て

で実行の年に入っていますか。こういうプロジェクトを成功させる為にも、今以上に各種団体の意見や、若者の積極的な参加が期待される所だと思います。

さて、私が今年の(一)と言うよりは長年の(一)目標の一つにしているのは、自分の干支の様に行動の性格になりたいと思っていることです。王と言われる寅のたくましさ、行動力、強さ、と言うこのイメージに近づきたいものです。今年の寅年は、遅い青春の真ただ中です。

何事にも積極的に取りくみ充実した躍進の年になりたいものです。子供にも、家庭にも、そして仕事にも……。

スポーツに挑戦



本 藤 子 三 (十)

十三に嫁いで来て、十五年になりました。昭和四十六年に長男を出産、そして四十九年の寅年に二男を出産、時のたつのは早いも

ので、それから二度目の寅年を迎えることになりました。振り返ってみますと、子育てと家事に追われて、好きだったスポーツもだんだん出来なくなっていました。

子供でもあまり手がからなくなつたし、今年こそは健康と若さを保つため、スポーツに挑戦してみたいと思つています。

毎年のことながら、年の始めに当たり、今年一年家族の健康を願うとともに、いい意味での「年女」でありたいと思つています。

トラ年の目標

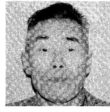
一九八六年は、トラ年、ばつた年だ。トラ年にやってみたい事は、学校のクラブ活動(三学期のサッカークラブ)で無失点記録を作りたいです。その他に勉強をがんばりたいです。今より、もっと、もつとがんばって成績を上げて、クラスの中で、一番から三番目くらいになりたいです。ばくは、トラ年をケガや、病気の少ない年にしたいです。理由はトラ年くらいは、病気やケガのない年にしたいから、何となくトラ年には、何



吉 田 純 也 (相 内)

事にもチャレンジするとう得意なイメージで、がんばりたいと思つています。

余生を楽しく



村 元 富 弥 (磯 松)

この世に生を受け六回目の寅年、妻も五回目の寅年を迎えることになった。二人とも寅年であることから、いつもケンカは絶えないだろうと思つて、いたが、老境に入ったいま、そうでもなかった。妻は少々気が強いが、男寅が健健に続けてきたのがよかつたのかも知れない。

寅年はあまり吉凶の変化はないと聞か、社会的にも平穏であれ、と念じている。この二印象に残る事としては、野辺地中学校生徒の「いじめ」による死である。死に

追いつめられた心電を思う時、教師、家庭はもちろんながら、周囲の大人の力が必要が、真剣に対応して行く必要があることを痛感した。

近年を迎えるに当たり、部落の環境整備に力を注ぎたい。これは、他の協力を得たいと思う反面、村の振興策にも積極的に協力していきたい。余生に生きがいを求めるため、友との交遊を深めながら、好きな磯辺で魚獲りに専念したいと思つている。

小さいことの積み重ね

「一年の計は元日にあり」という言葉がありますので、私計画だけは立ててみるのだが、今までは何一つとして、計画通りに事が運ばれ、満足できる年はなかつたように思っています。

考えることだけは人一倍立派でも、確実に実行出来ないので、計画はないのにひと

しい。それよりも、小さなことで、確実に出来ることの方が、充実感があるのではないだろうか。

五回目の寅年を迎え、これまでの考え方を改め、小さい事、いま自分出来ることから手がけて、将来の目標につなげていきたいと思つています。

新年に あたつて

新年あけましておめでとうございます。昭和六十一年、今年はわたしの達なのです。ですから、わたしは「年女」にあたります。

むかしからとららは、ライオンとならび、猛じゆうでとても強いけど、六年生になりました。あれもやりたい、これもやりたいという希望で、これもふくらんでいきます。



奈 良 千 恵 子 (太 田)

わたしは、このところがまん強さがとてもいいことなので、これに見習つていきたいと思つています。

家の父母も、先生もわたしに、現代の子どもは、むかしの子どもに比べて、がまん強さや、根気が足りない、すぐもの事にあきてしまいがち、とよく言われます。わたしも勉強で、わかっているところがある、がんばつてやり通していこうと思つています、すぐなげだしてしまつた。特に、算数の文章題のときがそうです。

先生に度々、もつとあらめなさい、がんばるように、と言われていました。雪が消えて四月になると、最高学年の六年生になりました。わたしは、六年生になりました。あれもやりたい、これもふくらんでいきます。

とら年に

あたって



山本博一さん
(太)

あけましておめでとーございます。

今年は、ぼくたちのとら年です。とら年に生まれたばかりは、とらのように強くなりた

と思っています。
それは、ただけんかなどが強くなるのではなく、スポーツや勉強の方で強くなりた

いです。
ぼくたちの学校は、卓球がとて

とてさかんで、力をいれています。
四月になれば、六年生になり、卓球部の責任者のひとり

になります。
ですから、下級生のりつばな手本となるように頑張っていかなければならないと考

えています。
ぼくは、五年生までは練習も、どちらかというと少しふざけてやったことがあったよ

うと思っています。
そうすることによって、先

ばいの人たちの期待にそいた
いと思っています。
ぼくは、今まで卓球の試合

に何回も出場しましたが、ま
だ一度も三位以内に入賞し
ていないので、今年は練習を
まじめに頑張って、入賞した
いと思っています。

元旦に

思



丁子谷 静子さん
(相)

昨年、寅年が一年早く来た
たかのように、プロ野球では
阪神タイガースが、二十一年
ぶりに優勝し、浪速の子

をフイーバーさせた年でした。
阪神ファンには余韻も残る
と思いますが、今年が本年の
寅年……。

「一年の計は元旦にあり」
という諺もありますが、心新
たに新年を迎えました。

共働きの家庭では、一人ひ
とりの役割とそのあり方が問
われていますが、わが家の子
供たちも、世間で騒がれてい

るような年代に達してきまし
た。
家族が明るく語り合い、和

を大切にしたり家庭を続けてい
こう。元旦を迎えた、いま
の実感です。
子供たちには、人、物事に

対する感謝の心を養い、子供
の世界で伸び伸びと育って欲
しいと願うと共に、私も常に
平常心を保てるように心がけ
たいと思っています。

子供たちに接する機会が多
い職業柄、子供たちの健やか
な成長と家庭の暖かさを念願
しつつ「年女」としての元旦
を迎えています。

笛吹きは

ずっと続けたい



渡辺 淳也さん
(相)

昨年は、ばくにとつて忘れ
ることのできないう年になりま
した。
テレビ東京のスタジオで、

番組さと特急便というテレビ
番組に出演したからです。
市浦の人たち十一人の中で
小学生は、ばく一人で、ばく
の役は、虫おくりの笛を吹く

ことでした。
このテレビ番組に出演して

ばくは、市浦村のいろいろな
ことを知る事ができました。
昔から伝えている盆おど
りや虫おくりなどは、やっぱ
り、ばくたちがひききつて、

のこして行かなければならな
いと思います。そのためには
ばくは、笛をずっと続けていき
たいと思います。

平凡でも

充実した年に



宮崎 綾子さん
(十)

毎年、初詣の時私の祈る事
は、去年一年の感謝の気持ちと
新しく迎えた年の一日一日を
平凡でも、健康で楽しくおく
れたら……ということ。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。

サッカーを

続けた



山田裕昭さん
(脇)

とら年生まれのはくは、こ
とし中学生になります。
小学校では、サッカーや野
球などのスポーツをやってい
ますが、冬のスキーもとても
なスポーツです。

中学校では、「サッカーが強
くて、毎年優勝している」と
お姉さんから聞いています。
ぼくも中学校へ行けば、ま
まわないでサッカー部に入り
たいと思っています。そのた
めに、残り少ない小学校で、
からだをきたえ、勉強にもか
んばりたいと思います。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。

学力向上に

努める



山崎 ゆめ子さん
(相)

今年はとら年。まず今年
は学力向上に努め、特に算数

に力をいれたいと思います。
いま、習字、ピアノをなら
っています。もつともうま
くなるようにがんばります。

もつと、中学生になりま
すが、中学校で多くの友だ
ちをつくり、中学生としての
自覚をもち、部活と勉強をり
ようりつてできるようにしたい
と思います。そして、とらの
ように何んにもチャレンジシ
ていきたいと思っています。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。



富坂 静子さん
(磯)

農協に勤めて四年になりま
す。仕事はまだ半人前ですが
私なりにがんばっています。
何んの仕事も同じだと思
いますが、顔で笑って心で泣
いて。マイペース!

今年はいままでと違つた
生活をしたい。年ごろの娘
だから、私生活を楽しく過
せるよう一日一日を大切に、
夢のある生活をしたいです。ね
村民のみなさん、今年も農
協をよしくお願いします。

「平凡であれ」良くもな
く、悪くもないいうことですが、
とどく、良い事があれば悪い
事が必ずあるような、そんな
気がしてならないから、そんな

平凡を願ひ、感謝の気持ちを
忘れず、今年も年齢相応に
前へ進み、年齢相応に成長し
て、平凡でも充実した一年に
したいと思っています。

私の体験

経験豊かなお年寄りの



長利 豪美さん
(太田小・六年)

ひと昔前では、人生五十年といわれていたけれど、今では世界の文明国どこでも、どこでもみんな平均寿命が大きくなってきています。特に日本は、世界一の長寿の国になりました。近ごろは、どこへ行ってもお年寄りに出会えます。ぼくたちの学校でも大抵の友だちの家ではおじいさんか、おばあさんがいます。また、両方いる人もいます。社会科の勉強で習ったことですが、今から四十年前も前に太平洋戦争で日本が敗れまし

この作文は、昨年十一月十四日開催した村民ふれあいひろば「あすなるのついで」で、体験発表したものです。自分で、体験したことを通して、社会福祉社の係わり、相手を思いやる、「心」を伝えています。非行の低年齢化、校内暴力、いじめ等、子どもたちにもまつわる社会問題が山積していますが、新年にあたり、子どもたちの素直な気持ちを受け止め、いまいちど「福祉の心」について考えてみませんか。

た。その時は、日本の大きな都市は大抵アメリカ車の空しゅうによって焼きはらわれ、食べ物は不足し、工場もほとんど焼かれてしまつて、とても立ち上がるとはできなかったらうと考えられるほど、ひどい状態になってしまつたといふことでは。その日本が今は、世界でも指おりの経済大国になり、特に工業生産では世界の国々を大きくリードしています。このような豊かたに復興できたのは、ちよと今の六十歳や七十歳代のお年寄りの人たちが、三十歳から五十歳の時代にかけて、それぞれ流

し、日本の国を立ち直させるために働いてくれたからだと思っています。それらの人たちの努力の基盤に、現在の繁栄があるのだと思います。それなのに今、日本ではお年寄りを大事にしない風潮がみられます。はくも、おじいさんに注意されるとすぐ、「おどろかすねえ」と、ついでどろかすねえと、ついでどろかすねえと、ついでどろかすねえとお父さんにしかられて反省しています。ぼくたちの太田小学校の校舎の前に、老人クラブの建物があります。時々そこへ、部落のお年寄りの人が集まつて勉強をしたり、お茶を飲みながらお話をしたり、たまには花札などをして老後を楽しんでいるのが見られます。みんなとても幸福そうです。春になると、老人クラブの

建物の前の庭にお年寄りが集まつて、花だんおこしをして草花の種類をまよまよと水をやつたり、雑草をとつたりして、世話をしています。やがて夏になると、赤、黄、白などの花がいっぱい咲いてとてもきれいです。はくたちもランドに出ると、その花を見て心がなごむときがあります。はくは、花の世話をしているお年寄りの人たちを見て、お父さんやお母さんは口では注意してくるけれど、お年寄りの人たちは口では言わないが実際にやつてみせて、はくたちの手本となつて教えてくれるんだなあと思いました。はくたちも、お年寄りの人たちに習つて学校の外も内もきれいにして、環境の美化に努力しなければならぬと思いました。

太田小学校では、毎年秋に部落しんこう祭を実施しています。その時は、部落のお年寄りの人たちが学校に出てきて、はくたちと一緒にになり、いろいろの遊んでくれます。教えてくれるたりします。その時に、昔の遊びで「べこま」という遊びを教えてもらいました。お年寄りはとても上手ですが、はくたちはまわすの

障害をもつ人も同じ仲間

原田 綾子さん
(相内小・六年)



わたしが、ここ市浦に来る前は、弘前に住んでいました。大相沢小学校と、そのそばにある弘前ろう学校とに行く女の子がいました。その女の子は、耳が不自由なので、わたしはその子に何か話すと

に「苦労しました。また「ワラジ」とか「ワラジ」などの作り方を教えてもらいましたが、はくにはとても覚えられませんでした。その日の「しんこう祭」には、もちつきやもちをひんで食べたたり、

き、ゆっくり言わなければいけなかつたし、逆にその子がわかると話すと話すと、なかなか聞きとれませんでした。わたし達が何か言つた時、その子はいいいち近よつて、何回でも聞き返してきているので、わたし達はその子と遊ぶのがめんどろになりました。ろう学校ではどうなのか知りませんが、その子は、小学校ではいつも仲間はずれでした。学校の先生が、道徳や学級会の勉強でも、いつも「社会の勉強も、ふつろの人と変わりはないんだ」と言うのですが、わたし達はいつもその子をかいました。そしてわたし達は、その女の子に言いました。「人の物、すぐはしがらつてさ。」と、「遊ぶ約束しても、すぐやぶるじやな。」と、「勉強出来ねえな。」と、

たこ上げなどをして楽しんでいます。お年寄りのみなさん、これからも元気で、毎日楽しく、のびのびと幸せに暮らしてください。

だが、その女の子は、わた

村民憲章



市浦村民憲章

わたしたちの先人は、海と山と湖と抱かれたこの地をよよく愛し、津軽の歴史に輝かしい足跡を残してきました。わたしたちは、この伝統を誇りを持って継承し、よりいっそう活力に満ちた創造の精神を発揮して、郷土の限りなく発展を願ひ、ここに村民憲章を定めます。

- 一、しごとを誇りをもち くらしの豊かな
- 一、うつくしい自然を生かし 住みよい環境の 村をつくり出す
- 一、らんばな言動を慎み 文化の香りを 村をつくり出す
- 一、むつまじい人間関係を築き 明るく輝やかな 村をつくり出す
- 一、らくえんの郷土を 市浦村を力をもとて つくりあげます

し達をどうみていたのか。
「おめ達って、わの物すぐ
「遊ぶ約束しても、すぐやぶ
「わより勉強出来ね人もいる」
口には出さなくても、きつと
こう思っていたはずですが、だ
から、わたし達が遊ぶ約束を
してもすくやぶったり、その
子の物をほしがっているうち、その
子も自然に、わたし達との約束
をやぶって、わたし達の物を
をほしがるようになっていました
のだと思います。

その女の子も、わたし達み
んなも、もとはは悪くない
のです。周りの人が悪ければ、
知らないうちに、みんなも自
分も悪くなっていってしま
うのだと思います。体にしよ
害がある人は、ふつうの人よ
り、特に努力しているのだ
です。だから、わたし達周りの
人は、もっとよくなっしかり
しなければいけなかったのだ
です。わたしは今年になって、
教科書の「だれも知らない」
というところを勉強しました。
そして、体にしよ害のある
子も、わたし達健康な人が、
もっともよよく理解して、
いっしょに仲良くしなければ
ならないという事が、やっと
分かりました。

相内小学校に、弘前の女の
子のような人はいませんが、
今度そういう人を知りあつた
らその人を絶対好きらったり、
仲間はずれにしたいくないです。

私のできたボランティア



浜田 蘭 子 さん
(十三小・六年)

この間、私は級友といっし
よに、ひみつの場所から、グ
ミを取って来ました。口に入
れて見ると、とっても甘く、
みんな、おいしい、おしい
と喜んで食べました。こんな
に甘いグミなら、おばあさん
に食べさせようと思いました
た。きつとよろこんでくれる
のと思い、さっそく、ジャンパ
ーのポケットにつめこんで、
家へ持って帰りました。

新聞紙に広げてから、おば
あさんに、「かね、かね」
と言うと、「おばあさんは、
「あー、グミだな、めずら
しな。昔、食べたもんだあ。」
と喜んで、しみじみと、昔の
ことを思い出しながら、喜ん
でくれました。

私の私のおばあさんは、今
年六十九歳です。このごろは、
耳も遠くなり、足も少しおと
ろえてきたけれど、まだまだ、
若さいっぱいがかんばつてい
ます。あの真夏の暑い日でも、
畑へ出て野菜づくりに精を出
しています。

子は仲間はずれだったよう
です。わたしは、自分のした事
がはずしくなりまして、もつ
どのようし害を持った人も、
さらたりしません。

「そんなこと、あったなあ。」
と言って、おどろいたり、笑
つたりして聞いてくれました。
おばあさんが私といっしよ
に寝て、おしやべりをしよ
が、毎日の楽しみらしいので
す。私はボランティアの気持ち
で寝ています。でも決して、
いやな気持ちで寝ているのでは
ありません。おばあさんと寝
ていると、不思議に気持ちが安
まるのです。私の方が、ボラ
ンティアされているのかも知
れません。

私は、この機会にボランテ
ィアについて考えてみることに
しました。テレビなどで、
肢体不自由者を車いすに乗せ
て、歩いているボランティア
の青年をみかけます。とても
ほほえましい風景です。肢体
不自由者や老人を、いやな目
つきで見ている人が多いの、私
の見た青年は、ほんとうに老
人や肢体不自由者を愛してい
るようです。奉仕すること
は、ほんとうに楽しいという
感じでした。

私もおばあさんに、今日一
日の学校での出来事、友達と
の出来事のことを話して聞か
せます。おばあさんは、目を
きらきらさせて、

とにかく周りの人は、もつ
ともつとしいかう事、わたし
はうったえたいのです。

ではないのです。どんなに体
が不自由でも、としをとって
も、できることなら、なんと
か社会のために役立ちたいと
思っているのが人間です。だ
から、ただ同情やあわれみだ
けのボランティアではさらわ
れると思うのです。

また、このごろは、独りぐ
らしの老人の話もよく聞かま
す。私の村でも何人かいます。
うです。どんな事情かは、よ
く分かりませんが、ほんとう
にかわりそうです。

ホームヘルパーが、いろいろ
老人の世話をし、奉仕して
くれているようすを、テレビ
でよく見かけるのです。最
後まで、笑った幸せな顔は見
られませんでした。

しませてあげることや、または、みんなを訪問して行って、さみしさをまぎらしてやることなど、考えてみると、たくさんあると思います。



一円の愛

六千九百一円、この金額は何んだと思いますか。これは、私たちが協元小学校の人たちが募金した「一円玉」の金額です。

ですが、すぐ拾ってあげたところで、そのおばあさん、なん度も頭をさげて、感謝して帰ったそうです。私は、これも小さなボランティアだと思えます。

山田 美代子さん

(協元小・五年)

その間、部活の練習も休まなくてはないし、相手の人とむしゃべりしながらやっていた。でも、だんだん日がたつにつれ、集めた一円玉の袋がふくらみ、重くなるにつれ、いろいろなことが感じられてくるようになりまし

とりのやさしさが、あったかいです。そして重く伝わってくるのです。私は、自分でもすばらしい仕事をさせてもらっていると思うようになりまして。それとともに、一円玉にこめられた、人のやさしい心が、困っている人たちにきちん伝わることを願うようになりまして。誰もかきとてテレビや雑誌で見たことがあるでしょう。あ、アフリカの難民たちようすです。粗末な衣服をまとい、お腹をぼろぼろとぼんやりしている顔には

いる人役立つようというやさしさ、愛の心を作ってくれると同時に、自分の、ふだんのむだ使いやせいたくさく物を粗末にしていたことが強く反省されました。



厳しい冬...
そのには
春の訪れが
このコーナーは、厳しい冬を元気に過す村内の子供たちの表情をカメラに取めたものです。
吹雪に向う子供たちの元気な顔には、もう春の訪れを感じます。



老人を大切に

山内 珠美さん
(市浦中・一年)



日ごろ、どのようにみなさんは老人のことを考えているでしょうか。わたしの家には祖母がいます。もう八十歳近いですが、さすが経験が長いのでいろいろなことを知っています。例えば、料理などでも、自分の家の家風があります。昔からこの家は必ずこうやるんだよ。とか、つけ物はこうやった方がおいしくい。などと、うちの母も祖母

にいろいろなことを教わったといっていました。それだけではなく、孫のわたしたちに戦時中のことを話してくれ

たこともありまし。老人は、長年生きていたため、経験が豊富です。老人は、耳もききえないし、うるさいし、いやだ。と考えている人もいます。と思いますが、老人は、なんらかのことで役に立っているのでは、ないでしょうか。祖母に、とやかくいわれて、あ

る人は、きつと後で、こうか

いする元だと思えます。あの時、いわれた通りにすればよかった。と思ったりするのではないのでしょうか。

わたし達が、今、こうしていられるのは、わたしたちの父母、そのまた父母、そのまた祖母と父母たちがいたためである。つまり祖父祖母がいなければ、わたしたちは、生まれては、いないのです。

よく考えて下さい。今は、こうしていてもいずれは、わたしたちも、老人になるのです。今は、老人は口うるさいと思つても、わたしたちも、あと、六十年いや七十年くらい年がすぎると、そう思われる立場に、なるのです。まだ早い話ですがよい老人になるためには、若いうちに

老人のために、若いうちに

ためにつくさなければいけないと思えます。わたしが所属している市浦中の奉仕委員会では、老人ホームに行つてみよう。という意見ができましたが、市浦村には老人ホームがないため、この計画は、だめでした。でもわたしは、老人ホームなんか、ない方がいいと思います。老人は老人どうして、と、いう考えはあまり好きではありません。わたしの考えは、家族みんな、仲よく、さらに楽しく暮らす方がいいと思います。他のおじいさんや、おばあさんも、そうでは、ないでしょうか。

わたしたちをかかわりがつてくれている祖父祖母を大切にしようでは、ありませんか。

交通安全母の会 設立総会

—新会長に小山あぐりさん—



つとめよう一事故防止に立ち上がった60人が出席した設立総会

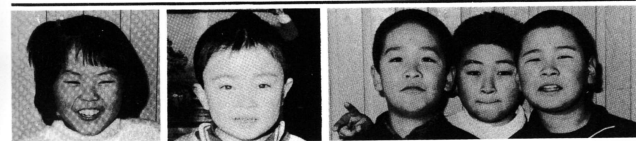
「交通安全に果たす母親の責任と役割の重要性を自覚し

地域と家庭における交通安全思想の普及と実践に努めよう」と、十二月十八日、コミュニティセンターで「市浦中交通安全母の会」の設立総会が開かれました。

設立総会には、村内各地区の婦人、三浦武徳金木警察署長ら関係者約六十人が出席し、母の会設立までの経過報告や会則などを審議、家庭から交通事故の被害者も加害者も出

■役員は次のとおりです。

会長 小山あぐり、副会長 賀の美、小山内千津子、監事 山田範子、山内いづつ、相内支部長角谷ちよめ、十三同松木芳子、脇元同松橋よし美、磯松同藤田イツ、太田同奈良百合子、桂川同秋田谷八重子





除雪作業に協力を

雪のシーズンになりました。が、県と村では地域住民の交通の便を確保するため、除雪体制を組んで万全を期しています。

しかし、みなさんの協力なくして円滑な作業を行うことはできませんので、次の点について協力をお願いいたします。

① 路上駐車はしないでください
除雪作業は主に夜間または早朝の作業であり、時には降雪、地吹雪の中での作業のため視界も悪く非常に危険です。また、駐車されている部分を除雪できないため、これが交通障害のもとになる場合があります。

② 故障車には目印に赤旗を立ててください
路上で故障した場合、目印

をつけておくと、雪で埋っても衝突が避けられます。
③ 道路に雪を捨てないでください
道路に雪を捨てますと、円滑な交通確保ができなくなり、万一火災等が発生した場合、みなさんの日常生活に大きな支障を及ぼすこととなります。

④ 作業中は除雪車の30分以内に近寄らないでください
除雪車は大型であり、前方でも10分以内は死角となりま

す。また、作業中は前進、後退をくり返す場合が多いほか、雪の中に入っている砕石などが飛散する場合がありますので、近寄らないでください。
⑤ 除雪車は「右側走行」も行います
風向き、道路条件、積雪条件等で右側を走行しながら除雪を行う事がありますので、一般車両は十分注意してください。なお、除雪作業中は黄色回転灯を点灯していますので、注意してください。

⑥ ゴミは所定の場所に積み重ねて整理してください
所定の場所に整理されていないと、除雪により飛散し道路を汚す原因ともなります。
⑦ 道路に物を置かないでください
道路に私有物を置いたり、はみ出したりすると衝突や巻き込みなど、重大事故の発生原因となりますので、やめてください。

思いやる心

地域社会とボランティア

「赤ちゃんといってもせろ歳から一歳八月、まだ言葉も十分に話せない。話せてもほんの片言だ。そんな子どもたちが一生懸命、私をたよりに呼んでくれる。小さな赤ちゃんと私は泣いて私を呼び、大きい子もは片言で「えんえん、えんえん」と呼んでくれる。

喜びにあふれた少女

こんな未熟な私でも、子どもたちは「先生」と呼んで呼んでくれる。たまたまなくうれしかった。

「便利さ」の裏で失われつつあるもの
少女のように、社会的な活動を身をもって体験することが効果的なようです。

という喜び、そして、自分の力で成し遂げたという充足感が、少女の言葉からあふれんばかりに伝わってきます。社会に対する視界を広げ、自分の存在を確認し、他人を思いやる心を育むには、この

かつては、隣近所の人が協力してやっていたことを、今ではその大部分を業者や行政がやってくれます。例えば、引越しするときは業者が頼む、ゴミは清掃車が取りに来してくれる、病人が出れば救急車を呼ぶ。このように、今では他人の手をあまり煩わせず、に「事」が運ぶ時代になりました。

福祉の心

目覚めさせよう

この先、他人と触れ合う機会がますます減っていくとすれば、自分の利害に関することや興味の対象以外には目も向けず、行動もしないという風潮、さらには助長させてしまわなくとも限りません。こうした風潮の中で、次の世代を担う子供たちに、福祉の心をいかにして目覚めさせるか、社会とのかかわり合

の中で、各自の果たすべき役割をどう理解させるか。これは、家庭、学校、地域社会が、これから真剣に考えていかなければならない課題といえる。奉仕活動を体験した少女が、一回りも二回りも大きく成長したことをヒントにして、思いやる心をどう育て育むかを考えていきたいものです。全記事中の女子中学生の作文は、全国社会福祉協議会刊「中学生高福祉のための福祉教育」（新谷いさ子著）から転載させていただきます。

おひらせコーナー



職業や年齢に関係なく学べますので、いろいろの立場の人達がお、勉学にスポットに一生懸命です。また、希望する科目だけを学ぶこともで

下記へご連絡ください。

市浦村商工会青年部では、最新の電話早見表(村内版)を作成し、一部二百円で販売しております。

昭和六十一年分の所得税の確定申告は二月十六日から三月十五日までです。

ご視聴ください

- 北郡町村長新春に語る
 - ◇青森テレビ(ATV)
 - 1月3日 午前7:30~8:00
- 西北町村長テレビ年賀状
 - ◇青森放送(RAB)
 - 1月4日 土午前9:30~9:45

入学生を募集

県立弘前高等学校通信制

県立弘前高等学校通信制では、昭和六十一年度の入学生を募集しています。

自宅と日曜スクーリング(昼間)で学習しながらレポートを作成し、規定の単位を修得し、また、高等学校卒業の資格が得られます。

職業や年齢に関係なく学べますので、いろいろの立場の人達がお、勉学にスポットに一生懸命です。また、希望する科目だけを学ぶこともで

下記へご連絡ください。

市浦村商工会青年部では、最新の電話早見表(村内版)を作成し、一部二百円で販売しております。

下記へご連絡ください。

市浦村商工会青年部では、最新の電話早見表(村内版)を作成し、一部二百円で販売しております。

昭和六十一年分の所得税の確定申告は二月十六日から三月十五日までです。

ご視聴ください

- 北郡町村長新春に語る
 - ◇青森テレビ(ATV)
 - 1月3日 午前7:30~8:00
- 西北町村長テレビ年賀状
 - ◇青森放送(RAB)
 - 1月4日 土午前9:30~9:45

交通事故防止に 三色もち配る

村の話題

十三保育所母の会(小山内津子会長)では、十二月十四日午前十一時から、同保育所前の県道を通

十二月十五日から一月五日まで、年末年始の交通安全運動が展開されていますが、相内保育所母の会(猿賀ゆみ会長)では、十二月十六日午後三時から、国道に出て、交通安全。手形。のマスケットをドライブに配り、交通事故防止を呼びかけました。



これは、青年部が村内版の電話表を作って村内各戸に販売した売上金の一部です。教育委員会を訪れた中島部長は「将来を担う子供たちが少しでも本に親しみ、大いに



のドライブ
約百五十
人に、交通
安全。三色
もち。と年末

配っていました。
こちらは「手形」
のマスケット
相内保育所母の会

学校に図書券
プレゼント
市浦村商工会青年部(中島明雄部長)では、このほど市浦村教育委員会を通して、村内各学校に図書券六万円分を寄贈しました。

勉強してほしい」と語り、柏谷教育長に図書券を手渡しました。

036弘前市新寺町一丁目
県立弘前高等学校通信制
電話(0172) 9424

問い合わせください。
(電話・62局2232番)

で、正しい申告をしてくださ

市浦村商工会青年部では、最新の電話早見表(村内版)を作成し、一部二百円で販売しております。

昭和六十一年分の所得税の確定申告は二月十六日から三月十五日までです。

ご視聴ください

- 北郡町村長新春に語る
 - ◇青森テレビ(ATV)
 - 1月3日 午前7:30~8:00
- 西北町村長テレビ年賀状
 - ◇青森放送(RAB)
 - 1月4日 土午前9:30~9:45

今年寅年



もう一つ別の解釈があるよう

です。さて、その虎は自分の子供のことが心配で戻るといいます。恐ろしいものの代表のように言われている虎ですが、大変に子供を大切にすので「虎の子」という言葉もこのあたりから来たのでしょうか。

虎はエトの動物たちのうち、日本に棲んでいない唯一の動物です。もともと、辰(竜)もいませんが、これは想像上の動物ですからどこにもいません。虎は中国をはじめ、東南ア

ジアなどには広く分布していますが、エトのつくられた中国では、なじみのある動物だったのです。

もともと、虎は日本で見ることができないにもかかわらず、その存在はかなり早くから知られていました。七世紀までに書かれた日本書紀にはすでにその名が出ています。天武天皇の朱鳥元年(六八六年)には虎の皮が大陸から渡来しています。そして、大陸文化とともに虎に関する故事、謎がいろいろ伝えられ、いまも広く知られています。

たとえば、日ごろなんとなく使う「虎視眈眈(らんらん)」をはじめ、「虎の威をかる狐」「虎の尾をふむ」「虎口をの

がれる」などいろいろあります。いずれも虎が強いもの、危険なものとして登場しています。

では虎の巻とはどういうことかと調べてみたら、中国古来の兵法書、つまり、中国のさ仕方を教える書物に由来する言葉のようでした。ところで、最近では乱伐や焼畑農業によって熱帯雨林が減少し、森林に棲む虎の生存も脅かされています。本当に恐ろしいのは、虎よりも人間の所業だということでしょうか。寅年を契機に自然保護の大切さをもう一度みなくてはならないものです。

国勢調査速報

人口は減少したが… 活力のある村に

昭和60年10月1日、全国一斉に実施された国勢調査で、市浦村の人口は、5年前に比較して308人(概数)減少し、3,751人になりました。

合併当時は5,557人であった人口が年々減少し、将来の人口動態を占う出生数も、かつての半分に減少しています。

ふるさと定住対策条例に基づき、雇用機会の創出、人材養成等、村ではいま、若者たちが定住できる魅力あるふるさとづくりに取り組み、住んでよかった市浦村、暮らしてよかった市浦村をめざしています。

以下、住民登録の比較と国勢調査による人口概数、推移の状況をお知らせします。

住民登録者数との比較

昭55.9.30 住民登録者数	4,357人	昭60.9.30 住民登録者数	4,059人
昭55.10.1 国勢調査人口	4,059	昭60.10.1 国勢調査人口(概数)	3,751
増減数	△298	増減数	△308
増減率	△6.8%	増減率	△7.6%

人口の推移

昭45年 国勢調査人口	4,518人
昭50年 国勢調査人口	4,164
増減数	△ 354
増減率	△ 7.8%
昭55年 国勢調査人口	4,059人
増減数	△ 109
増減率	△ 2.5%
昭60年国勢調査人口(概数)	3,751人
増減数	△ 308
増減率	△ 7.6%

市浦郵便局は、明治十二年十二月十一日開局以来、百余年という長い歴史を持っています。この間、郵政事業も時代の進展と共に機械化が進み、局舎の拡充を備えないと、このほど相内地区のほぼ中央に局舎を新築しました。

三十七年に建設されたこれまでの局舎は、スペース的に狭いうえ、駐車場がないことから、利用者には不便なものでした。このほど新築された局舎は、昨年一月工事に着手し、急ピッチで工事が進められてきましたが、十二月二十日完成し、十二月二十三日から新局舎で営業を開始しています。完成した局舎は、木造平屋建てで、建築面積は三三〇八〇平方、敷地面積は八九九四・二二平方メートルあることから、施設、駐車場のオーパススペースも十分あります。

市浦郵便局 新局舎で営業開始



移転新築した市浦郵便局

自動ドア、オーブンカウンタ、融雪パイプなどを設置したほか、お客さまルームを広く作り、徹底した住民サービスに心がけています。

三和孝徳市浦郵便局長は、「躍進する市浦村にふさわしい局舎が完成した。これからも利用者に親しまれる郵便局として内容も充実させたい」と語っていました。